

韓 奨 ニュース

KOREA SCHOLARSHIP ASSOCIATION IN JAPAN : KSA

皆さまの
温かいお心で
大きくしたい
一般財団法人
在日韓国奨学会
郵便振替番号
00900-2-6656

発行所・一般財団法人在日韓国奨学会（創立 1956 年 8 月）
編集 兼 発行人・李 清一・朴 清

〒530-0016 大阪府大阪市北区中崎 2-4-2 大阪韓国人会館 3 階
TEL 06-6372-2311 FAX 06-6372-2312

代表理事のご挨拶

韓国奨学会 69 周年に際して

代表理事 李 清一



一般財団法人在日韓国奨学会（韓奨）は、1956 年 8 月に設立され、今期で 69 周年を迎えました。この間、物心両面にわたって韓奨を支えて下さった賛助有志の皆さまと、「冠名」奨学金を提供していただいた団体・会社の皆さまに心より感謝申し上げます。この 69 年間で奨学金を給付した学生は 1,000 名以上になります。その後卒業生は、同胞社会のみならず、日本・韓国の各界において活躍されてきました。

韓奨はまた、「冠名」奨学金を設置することで、2010 年以降は奨学金の給付対象を日本人学生にも広げ、韓国人学生と日本人学生の交流の場が創出されました。

今後、100 年を目指して、在日同胞社会はもとより、「共生社会」の実現のため活躍する人材の育成を期待したいと思います。

アンニョンハセヨ。

代表理事 朴 清



私どもの一般財団法人 在日韓国奨学会は本年度 69 周年の歴史を刻むことになりました。長年にわたり支援をして頂いた、支援者の皆様に感謝申し上げます。そして物心両面にわたり、活動を展開していただいている理事の皆様に敬意を表します。

さてこの奨学会ですが、この 67 周年を機に組織改革を断行し、法人化へと舵を切ります。

韓奨を定期的に発刊し、知名度アップにつなげます。そして奨学生同士の交流会、懇談会を増やし、韓奨 OB・OG 会を立ち上げたいと思います。将来的には公益財団法人を目指します。

今後も奨学援助は勿論ですが、有為な人材育成と国際交流に寄与していきたいと思えます。

ご支援ご 鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

皆さまの温かいお心で大きくしたい 一般財団法人 在日韓国奨学会 郵便振替番号 00900-2-6656



2024 年度の事業報告

奨学生援護事業

奨学生応募を 2024 年 4 月 11 日（火）～5 月 11 日（土）受付、)奨学生面接 5 月 25 日（土）13 時～16 時 に行い、奨学生 20 名を選考し採用した。

「冠名奨学生」

ミヨホールディングス株式会社	2 名
韓国民団大阪大阪府本部	1 名
株式会社 SBJ 銀行	1 名
一般財団法人レオ財団	1 名
社会福祉法人ハナ集いの家ムゲンファ	1 名
有限会社関西プリント	1 名
株式会社成学社	1 名
韓奨一般奨学生	12 名

「2024 年度奨学生」

谷川憲世 李憲世 崔佳榮 岩滝 笙佑
 鄭宇利 劉東旻 李昂氣 盧聖現
 グェンド ウック ハ 張禧媛 李智慧
 金美羅 姜惠琳 竹本美佳 市晟旭
 崔知瑚 賓健一 洪優美 三井滉大
 金美雅 李弦敬

「例会及び講演会開催」

第 1 回：2024 年 7 月 13 日（土）
 司 会：李清一 当会代表理事
 テーマ：3 分間スピーチ～お題で自己紹介・理事とのランチタイム交流会

第 2 回：2024 年 9 月 14 日（土）
 講師：尹 海 男 当会理事
 テーマ：「～いつでもチャレンジャー」

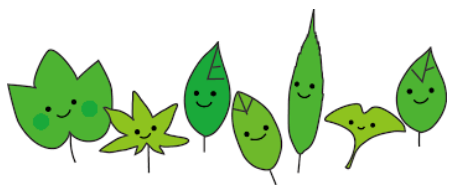


第 3 回：2024 年 11 月 9 日（土）
 講師：朴 清 代表理事
 テーマ「特別養護老人ホーム
 梢, よろこび園」フィールドワーク」

第 4 回：2025 年 1 月 25 日（土）
 講師：李清一 当会代表理事
 テーマ：「多文化・多民族共生社会を目指して」

—在日コリアンのきのう・きょう・あす—

第 5 回：2025 年 3 月 8 日（土）
 講師：林仙美 ミヨホールディングス株式会社専務取締役
 テーマ：誰も掘ってない井戸を掘りましょう
 ～あなたの幸せは何処ですか？～



2024 年奨学生の感謝の声

株)成学社 奨学生 立命館大学

奨学生として、1 年間ご支援をいただきました。心より、感謝申し上げます。ありがとうございます。私は岐阜県高山市に生まれ、朝鮮半島にはルーツのない「日本人」です。高校 3 年生の春、京都の在日コリアンの同年代と交流したことをきっかけに、在日コリアンや、朝鮮半島に関心を持ちました。偶然ながら進学した立命館大学でも、在日コリアンの先生方に多く出会い、学びを深めました。卒業論文では、韓国の「哀悼の政治」について研究し、セウォル号惨事や、梨泰院雑踏事故の遺族にインタビュー調査を実施しました。済州 4・3 の問題にも関心を持ち、大阪で記憶継承のための取り組みに参加しています。2022-23 年には、ソウルで語学留学に挑戦し、韓国語を習得しました。このように、思い返してみると、朝鮮半島や在日コリアンについての学びに溢れた学生生活でした。4 月からは、共同通信社で記者として働きます。大学入学当初から抱いていた目標が叶いました。面接の段階から、朝鮮半島の専門家になりたいということを伝え、

会社からもそれを期待された形になります。最初の数年間は、事件や行政取材に追われる日々になりますが、力を蓄え、必ずソウル特派員としての確かな朝鮮半島情勢を伝える記者になることを誓います。ぜひ、いつか記事を読んでいただきたく思います。

改めまして、誠にありがとうございました。

株式会社 SBJ 銀行 奨学生 関西医科大学

1 年間、ご支援いただき誠にありがとうございました。この奨学会で私はたくさんのことを学ぶことができました。

2 ヶ月に 1 度の例会にて、様々な講師の方の貴重なお話を講習会という形で聞かせていただいたり、他の奨学生の方との関わりの中で、自分の視野を広げることができたり、同学年だけでなく上の学年の方もいらっしゃったため、将来についての相談など自分の未来を考える良ききっかけになったように感じます。

複数の例会の中で私が最も印象に残っている講義は、第 3 回に特別養護老人ホームにて行われたフィールドワークです。フィールドワークということで、いつもとは違う場所で行われたということもあり、楽しみにしていた講義の 1 つでした。また、私は看護学を勉強しており、ちょうど高齢者施設についての勉強をしていた時期でしたので、とても興味深いお話を聞くことができました。看護の道を志すにあたっての心持ちや考え方が深まった良い機会であったと感じます。看護師は病院の中で働くイメージが大きいですが、このような高齢者施設での勤務も看護師として必要な役割であることを実感し、自分自身の将来の道が広がったように感じます。

このような貴重な経験ができたのは、株式会社 SBJ 銀行代表取締役社長並木稔様のご支援のおかげであると感じております。重ねてお礼申し上げます。

この 1 年間で学んだことをこれから先の人生に活かして、社会に貢献できるような人間に成長していきたいと思っています。これからもどうぞ温かい目で見守っていただけると幸いです。

皆さまの温かいお心で大きくしたい
三井住友銀行 梅田支店 普通預金

一般財団法人 在日韓国奨学会
N0.6834663 口座名義 一般財団法人在日韓国奨学会

一般財団法人レオ財団奨学生

大阪大学

平素より大変お世話になっております。大学 2 年生から 4 年生までの 3 年間、貴重な奨学金を給付していただき、心より感謝申し上げます。おかげさまで、経済的に大きな不安を感じることなく、大学生活を送ることができました。大学生活を通じては、多くの貴重な経験を積むことができました。奨学金をいただいたおかげで、アルバイトをして生活費を稼ぐことに追われることなく、授業やゼミ、そして学外活動にも積極的に参加し、視野を広げることができました。これは、一般財団法人レオ財団橘 俊夫会長が支援してくださったおかげで実現したことだと深く感じています。また、奨学金以外の面においても、月例会やコンパスの活動を通して、社会に対して責任を持ち、貢献することの重要性を改めて認識しました。いただいた支援が無駄にならないよう、自分自身の成長だけでなく、社会の発展に役立つ人間となるべく努力していきたいです。大学を卒業した後も、常に感謝の気持ちを忘れず、社会に貢献できるよう成長していきたいと考えています。改めて、心からの感謝を申し上げます。最後になりますが、橘会長にとっても今後ますますのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。ださることは私たちが在日韓国人の希望の光です。このような素晴らしい活動を通じながら私たちは在日韓国人としての誇りと魂を持って地域社会との共生を実現することができています。これからも団長様のご指導のもとで私たち一人一人が共に協力し合いながら、より良い未来を築いていきたいと思います。改めて、団長様のご尽力に心から感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



理事会・役員会開催

第 1 回理事会 2024 年 5 月 25 日（土）
第 2 回理事会 2024 年 7 月 13 日（土）
第 3 回理事会 2025 年 3 月 8 日（土）

一般財団法人 在日韓国奨学会役員名簿】
（順不同）

顧問

金明弘 在日本大韓民国民団
大阪地方本部 団長
株式会社成学社 代表取締役会長
姜仁秀 医療法人社団 八千代会 会長

評議員

康熙満 株式会社康本化学 代表取締役
嚴寿守 株式会社華生 代表取締役
金明秀 関西学院大学社会学部 教授
金仁姫 立命館大学外国語 嘱託講師

監事

李政鎮 有限会社アクトエンジニア取締役社長
金隆行 くすのき会計事務所 税理士

代表理事

李清一 在日韓国基督教会館 名誉館長
朴 清 社会福祉法人 歓喜会 会長

専務理事

三田在洋 三田商事株式会社 代表取締役

理 事

徐賢周 株式会社 ICL 代表取締役
尹海男 UMI0 株式会社 代表取締役
都裕記 新都法律事務所 代表弁護士
申命根 エイトテクノス株式会社代表取締役
福田猛志 株式会社総環 代表取締役社長

賛助会員

善元忠弘 吉川龍一 他匿名の方

韓奨 OB・OG 会」再結成

一般財団法人 在日韓国奨学会は 1956 年の創立し 66 年間は有志による運営をして参りました。2022 年 12 月には健全な組織運営を目的として一般財団法人として生まれ変わり、そしてガバナンス強化の一環として膠着した状態であった「韓奨 OB・OG 会」を再結成する運びとなりました。今までの単なる一通過点と考えられていた本奨学会を、長い人生をより豊かに過ごすための再びの出会いの場を創ることと、一般財団法人在日韓国奨学会の発展に寄与するため、経済的な理由で進学を諦める子どもたちがないよう一層充実させていきたいと念じております。

会 長 江畑 昌範

副会長 李 憲 世

副会長 岩滝 笙佑

—育英事業のご支援に感謝して！—

韓奨は早くも 1956 年 8 月に設立され、今年創立 69 周年を迎えます。今日に至るまでの韓奨の歩みは、韓奨にかかわった多くの人びとの情熱と将来志向の意気込みが盛られています。韓奨の OB・OG たちは、日本の社会を中心として大学教授、弁護士、公認会計士、医師、建築士、芸術家などのほか、各界各層で活躍中であり、それは、およそ 70 年にわたって財政支援を惜しまれなかった賛助有志のご厚意と、わたしたちの社会奉仕によってはじめて実現しえた貴重な実績であります。当会は 2022 年 12 月「一般財団法人在日韓国奨学会」となり、目

的ミッションの見直し透明性の確保と効率的な事業推進を目標とし、2023 年度は奨学生 10 名、2024 年度は 20 名の奨学生を支援することができましたことと、採用奨学生が今は総 1000 名を越えてきましたこともご報告させていただきます、不況が続く経済環境のなか恐縮ではございますが、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。改めて、重ねてお礼申し上げます。なお、ご支援につきましては、下記のようにご案内させていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



☆賛助金振込先☆

*三井住友銀行 梅田支店
普通預金 N0. 6834663
口座名義【一般財団法人在日韓国奨学会
イツパンザイダンハウジンザイニチカンコク
ショウガクカイ】

*近畿産業信用組合 梅田支店
普通預金 N0. 0021931
口座名義【一般財団法人在日韓国奨学会
ザイ) ザイニチカンコクショウガクカイ】

*郵便振替口座 00900-2-6656
ゆうちょ銀行 ○九九店(ゼロキュキュ店)
当座 .0006656
口座名義【一般財団法人在日韓国奨学会
ザイ) ザイニチカンコクショウガクカイ】

*お問い合わせ
TEL. 06-6372-2311/FAX. 06-6372-2312
E mail : ksaj56@hotmail.com

「韓奨」ご支援者リスト(2024 年 4 月～2025 年 3 月)

韓国民団大阪府本部：団長金明弘 「韓奨」顧問	750,000	冠名奨学金 4,510,000
SBJ 銀行	① 1,200,000	
一般財団法人レオ財団	400,000	
(株)成学社	360,000	
ミヨホールディングス(株)	720,000	
(社福) ハナ集いの家ムゲンファ	360,000	
(有) 関西プリント 「韓奨」代表理事	360,000	
(有)アクトエンジニア	② 360,000	
李政鎮：(有)アクトエンジニア取締役社長 「韓奨」理事	③ 120,000	会費 1,380,000
康熙満：(株)康本化学 代表取締役、「韓奨」理事	120,000	
嚴寿守：(株)華生 代表取締役「韓奨」理事	120,000	
李清一：「韓奨」代表理事	20,000	
朴清：(社福)歓喜会会長 「韓奨」代表理事	120,000	
三田在洋：三田商事(株) 代表取締役「韓奨」専務理事	240,000	
劉孝一：(株)OMG 代表取締役「韓奨」理事	240,000	
徐賢周：(株)ICL 代表取締役「韓奨」理事	40,000	
尹海南：UMIO (株) 代表取締役「韓奨」理事	120,000	
車奉根：MTM JAPAN(株) 代表取締役「韓奨」理事	120,000	
申命根：エイトテクノス (株) 「韓奨」理事	120,000	
金明弘：(株)成学社：金明弘取締役会長 「韓奨」顧問	240,000	賛助 寄付金 953,000
姜仁秀：八千代病院理事長 「韓奨」顧問	360,000	
善本忠弘：(株)トラストグループ会長 「韓奨」賛助員	100,000	
吉川龍一：「韓奨」賛助会員	90,000	
朴清：(社福)歓喜会会長 「韓奨」代表理事	10,000	
山本大：大阪市民	3,000	
高慶美：「韓奨」事務局	90,000	
匿名：奈良市民	30,000	
高在英：韓奨 OB	30,000	
合 計	6,843,000	6,843,000

※2025 年度分①60 万②36 万③12万(合計：108 万)

皆さまの温かいお心で大きくしたい一般財団法人在日韓国奨学会
 近畿産業信用組合 梅田支店 普通預金 N0.0021931 口座名義 一般財団法人在日韓国奨学会

在日韓国奨学会 例会

2025 年 1 月 25 日（土）

多文化・多民族共生社会をめざして－在日コリアンのきのう・きょう・あす－

李 清一／이청일／イ・チョンイル

I. はじめに：안녕하십니까 アンニョン ハシムニカ（こんにちは）

1. 自己紹介に代えて：1928 年祖父が韓国・慶尚道から京都へ（在日 97 年）。1942 年京都生まれ、在日コリアン 2 世。1942 年～1952 年日本国籍。1971 年韓国留学を終え、大阪生野区に設立された在日韓国基督教会館（KCC）の幹事、館長（～2012 年）。現在 KCC 名誉館長
2. 現在の主なボランティア活動について：
 - ① 在日韓国奨学会：理事（1977 年）、代表理事
 - ② 関西いのちの電話理事長、日本いのちの電話連盟副理事長
 - ③ 大阪府自殺対策審議会委員、大阪府生野区社会福祉協議会理事
3. 在日コリアンとは：狭義には国籍（韓国・朝鮮籍）による区分。Old/New Comer の区分
広義にはルーツを韓国・朝鮮に持つ人々（日本籍取得者とその子孫、国際結婚による子供）。
4. 共生社会とは：“多様な価値観や文化を認めあう社会であり、国籍や民族、性別や出身などの違いを理由として不当な社会的不利益を被ることがなく、一人ひとりが個人として尊重され、相互に対等な関係を築き、その持てる能力を十分発揮しつつ自己実現をめざして、社会参加できる創造的で豊かな社会です。”（大阪市外国籍住民施策「基本指針の理念」 2004 年）

II. 在日コリアン社会の形成（なぜこんなに多くのコリアンが日本に住むようになったのか）

1. 渡日の理由：1910 年 8 月 22 日（日本による韓国の併合と植民地政策）
 - ①1910 年～1938 年：農民層の没落（土地調査事業等による一握りの地主による土地集中）による渡航過程期。日本資本主義は、日本人労働者よりも、さらに低い賃金と劣悪な労働条件を強制できる植民地労働力として、朝鮮人の日本本土への移住を要求した。（2,246 人→約 80 万人）
 - ②1939 年～1945 年：強制連行による渡航過程期。日本政府は 1938 年 4 月に、国家総動員法を公布し、それに基づき 1939 年より強制連行がはじまった。この時期の渡航者は約 130 万人になる。その内、強制連行による者は 667,684 人である。（炭坑、金属鉱山、土建業、工場を含む諸産業）（1945 年 210 万人）
2. 大阪と朝鮮の関係：①1923 年、大阪と済洲島間に、定期旅客船が就航した。②済洲島の行政当局（日本人）が、日本への移住をすすめた。③阪神間の中、小工場が労働者を必要とした。
3. 戦後の帰国と定住：1947 年 12 月の在日韓国・朝鮮人人口は 598,507 人。今日の在日コリアンの原点がこれである。
4. 在日外国人の人口動態：外国人登録者数の推移

	1960 年	1980 年	2000 年	2020 年	2024 年 6 月
外国人登録者総数	650,566	782,910	1,686,444	2,887,116	3,588,956
韓国・朝鮮籍	581,257	664,536	635,269	454,122	434,789
中国籍	45,535	52,896	335,575	778,112	844,187
フィリピン籍	240	5,547	144,871	299,660	332,293
ベトナム籍		2,742	16,908	448,053	600,348
韓国・朝鮮籍の%	89.4%	84.8%	37.6%	15.7%	12.1%

出典：法務省 入国管理局 各年度版 在留外国人統計

5. コリアンの日本国籍取得者数（1952 年 4 月～2023 年末）：393,025 人

6. 日本の総人口に占める在日外国人の比率：2.87%

Ⅲ. 在日コリアンの人権確立への取り組み：

在日韓国・朝鮮人の人権運動のターニング・ポイントは 1970 年前後：日本人との協働の取り組み

- ①在日社会の要因：一世から二・三世への世代交代（教育・意識化）
 - ②日本社会の要因：経済成長、関心層の増加（日本人の諸問題への参加を通して、在日コリアンの人権問題への関心が深まり、問題解決が早まる）
 - ③海外からの影響：公民権運動（米国）、民主化運動（韓国）
1. 70 年代：「出入国管理法案反対運動」（1969～74）、「日立就職差別裁判闘争」（1970～74）、「京都韓国学園建設促進運動」（現京都国際学園）（1973～84）、「公営住宅入居差別撤廃運動」・「児童手当獲得運動」（1974～75）、「司法修習生採用時の国籍条項撤廃運動」（1976～77）
 2. 80 年代：「外国人登録法抜本改正運動」（指紋押捺・外国人登録書の常時携帯制度や過重な罰則の撤廃 1980～1998）、「行政差別撤廃運動」
 3. 90 年代：「戦後補償を求める裁判闘争」、地方公務員任用における「国籍条項撤廃運動」、「参政権獲得運動」、「外国人住民基本法制定運動」（1998 年～）
 4. 2000 年：「ワン・コリア運動 - 在日の中の南北統一・和解、」本名キャンペーン
 5. 2010 年代：「朝鮮学校への無償化と補助金適用運動」、「新入管体制抜本改正運動」、「反ヘイトスピーチ運動」

Ⅳ. 共生社会への課題：「外国人住民基本法」について

1. 在日コリアンにあるもの：税金（所得税、住民税、固定資産税等）
2. 在日コリアンにないもの：選挙権、警察官、消防士、公立小・中・高の校長、教頭
3. 「外国人住民基本法制定」：（「外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会」の提案、1998 年）とその主な内容について（1 部～6 部、1 条～23 条）
 - ①何時でも自由に出国し、その滞在期限内に再入国することが出来る（4-2）
 - ②日本国内において出生した者は、申請により永住資格が付与される（5-2）
 - ③自己の言語、文化、歴史および伝統について教育を受ける権利（14-b）
 - ④民族名を使用する権利（14-e）
 - ⑤永住の資格を有し、もしくは引き続き 3 年以上住所を有する外国人住民は、当該地方公共団体の議会の議員および長の選挙に参加する権利を有する（21）

Ⅴ. おわりに：ともに生きる社会をめざして

1. 共に生きる社会を目指すことは、21 世紀において人類共同体が向かうべきビジョンである。在日コリアンをはじめ、外国人が日本社会の構成員、地域住民として受けとめられ、日本人と同じく人権を享受できるのが当たり前となるような共生社会を実現するための共働の取り組みが期待される。
2. 新たなコリアン・コミュニティの形成を目指して
 - ①男性優位の価値観や家父長的習慣の克服
 - ②マイノリティ問題（アイヌ、被差別部落の人々、性的マイノリティ、障がい者、ハンセン病等）への積極的な関り
 - ③在日・滞日外国人への関心と関り：正しい状況把握、課題を知る、異文化とのふれあい
 - ④本名（民族名）の使用
 - ⑤自分と関わるコミュニティ（家庭、学校、職場、地域）での積極的な役割

